

■ 天国の住人

天国の住人とは、何事にも感謝の出来る方ですから、いつも明るくて、素直で、誰にも暖かくて、優しく、話し方や立ち居振る舞いは丁寧で上品な方です。

5

【“明るい”とは】

辛いことがあっても、“これは私を鍛えるために、この試練を与えて下さったのだ。”と、お仕組を下さった神様に感謝して、勇んで試練を乗り越えてしまうことや、酷い目に遭わ
10 されても、“これは、私の前世の罪をこの方が消して下さったのだ。”と相手の方と、お仕組
みを下さった神様に感謝申し上げることができることです。

【“素直”とは】

15 文字を分解すると、上に“主”その下に“糸”と“直”になります。
“主”とは『天地創造の神』を表す文字なので『天地創造の神』と糸で直接繋がるという
意味になります。

★ 『宇宙創造神』と『天地創造の神』は、表現は異なりますが、同じ『神様』です。

20

天=宇宙 地=地上

— 素直の“糸”とは —

25

『神』は救いたい人間を直接どうこうなさるのでは無くて、必ず他の方を使って
働き掛けて下さるのです。

救いたい対象の人間に対して、その方その方に応じた肉体のある方を動かして
救いを施されるのです。

30

“素直”の“糸”の役が、応身のミロク・応身のメシアと言えるでしょう。
愛情を持って言って下さる方の意見には従いましょう。

【“温かく、優しく”とは】

困っている人や可哀想な人、又は動物や植物に対して温かく優しく接することです。

★ “この程度やればいだろう”というのでは、落ちている人を途中まで引き上げて手を
40 離して再び落とす事ですから、やらないよりもっと悪い事になってしまうので、恨まれる
事になります。

お世話をさせて頂く時には、相手の方が良くなるまで、徹底的にお世話させて頂く事で
本当の感謝をされるのです。

“この程度やればいだろう”でなく、最後までお世話しましょう。